

令和4年度生涯学習部研修会(飛騨地域)報告

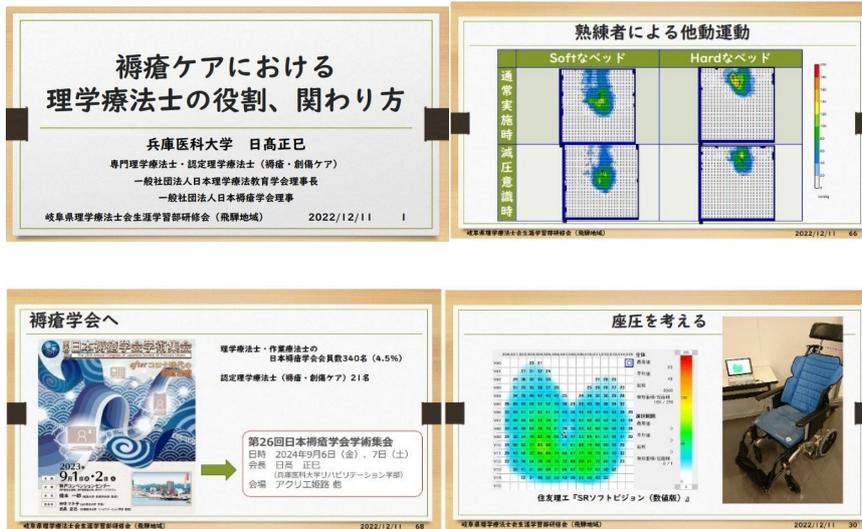
日時：令和4年12月11日(日) 10:00~13:00

形式：WEB研修会 (ZOOM使用)

テーマ：「褥瘡ケアにおける理学療法士の役割。関わり方」

講師：日高 正巳先生 (兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 教授)

参加人数：39人(スタッフ含む)



日高 正巳 先生によるご講演

今回の研修会もWebでの開催となり、飛騨地域だけでなく岐阜県内、県外の幅広い地域から多くの会員の方にご参加をいただきました。

講師である日高先生の講義では、褥瘡ケアにおける理学療法士の役割。関わり方に関して、様々な調査研究結果も交え、シーティングだけでなく、ポジショニングについて詳細にご説明いただき、大変分かりやすく理解が深まりました。また、診療報酬改定に繋げていくために、褥瘡ケアの中で理学療法士が何をしないといけないのかにも触れて頂き、目からうろこな、明日から実践に活かせる内容でご講義頂きました。参加者の興味も深く、たくさんの質問が出ましたが、質疑応答の時間を確保して下さり、一つ一つ丁寧にご回答いただき、疑問、不安を解消して頂き、明日への取り組みを導いて頂きました。

最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました日高先生をはじめ、賛助会員の皆様、本研修会に携わっていただいた生涯学習部スタッフの皆様にご心より御礼申し上げます。

生涯学習部 飛騨地域 梶井 旬